

必ず成功する歯科矯正を目指そう！

歯牙移動のメカニクスと臨床応用

過去35年で319回世界中で講演、実証されてきた歯牙移動のメカニクスです。

患者様に喜ばれる臨床のために、明日からの矯正治療にすぐ活用できます。

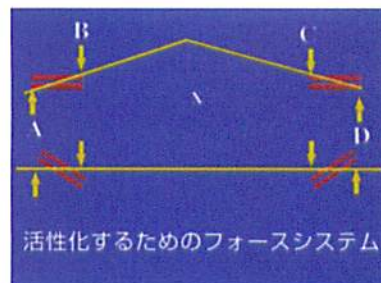
歯が動くメカニクスには法則があります。思ったように動かないのはその法則を無視しているからです。もう一度原点に戻って法則をマスターし正しい矯正治療を目指しましょう。

静力学的平衡は臨床医に良く間違っ理解されている。静力学的な平衡状態ではブラケットスロットにアーチワイヤーを挿入するために、3つの条件を満たさなければならない。ワイヤーを挿入するために必要な最初の力は、「活性化するための力」と呼ぶ。またこれも常に3つの平衡の条件を満たしていなければならない。

第一に、垂直な力の和はゼロにならなければならない。第二に、水平な力の和もゼロにならなければならない。最後にある点の周囲のモーメントの和もゼロにならなければならない。これら3つの条件のうち2つだけが満たされていても、静力学的平衡は得られない。

フォースシステムが3つのすべての必要条件を満たしたとき、そのシステムはようやく平衡状態になる。いったん3つの必要条件が満たされれば、活性化するシステムが理解できたことになる。そしてそれを逆にすれば非活性化のシステムになる。この非活性化のシステムが歯の移動につながるから、矯正医にとっては重要である。

矯正医が、間違っ非活性化のフォースシステムに到達することはめずらしくない。その結果予期せぬ歯の移動を経験することになり、トランスパラタルアーチやリンガルアーチの使用が必要になってしまう。



活性化するためのフォースシステム

静力学的平衡を得るための必要条件

- 垂直的な力の和はゼロになる
- 水平的な力の和はゼロになる
- ある点の周囲のモーメントの和はゼロになる

$$\sum \vec{F} = 0$$

「カラーガイド最新バイオメカニクス」第3章静力学的平衡とその重要性から

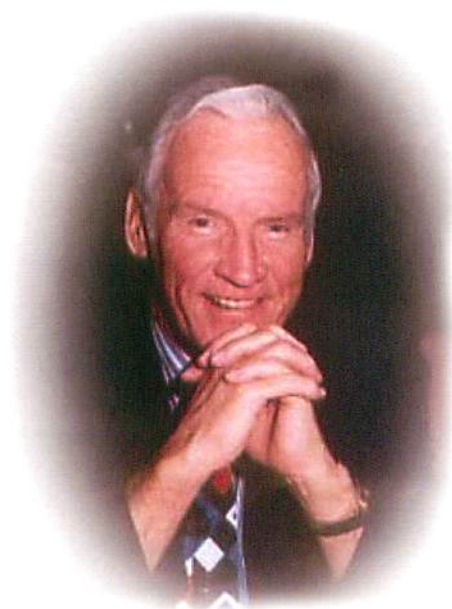
講師 Thomas F. Mulligan, D.D.S., M.S.D.

略歴 St. John's 大学、Phoenix 大学、Marquette 大学歯学部卒業、Indiana 大学 MSD
1962 年 Phoenix で矯正歯科診療所開業
ADA 会員、AAO 会員、パシフィックコースト矯正歯科学会会員、
アリゾナ州矯正歯科学会会員
米国矯正歯科医ボード、ABO ボードカレッジ

受賞 初代ロバートストラング賞
ジャラボックスカラー賞
パシフィックコースト矯正歯科学会功労賞

著書 ・「歯科矯正メカニクス—その普遍性と臨床応用」
東京臨床出版 27,300円 (税込み)
・「歯科矯正メカニクスII カラーガイド最新バイオメカニクス」
東京臨床出版 27,300円 (税込み)
・ Investing for Your Retirement
1979-1980 JCO に16章の論文
2002年にJCOに5章の論文、2002年WJO, GJOに論文
2003年にJCOに論文

講演 1975年からメカニクスについて世界25カ国で講演
<http://www.common sensemechanics.com/>



日 時

2010 年
10月3日 (日) 10:00~17:00
10月4日 (月) 9:00~16:00

会 場

ベルサール神保町
東京都千代田区西神田 3-2-1
住友不動産ファーストビル南館 2F

入 場 料

一般：52,000 円(税込)
モリタ友の会・大学：42,000 円(税込)

●お問い合わせ マリガン先生講演事務局 株式会社ロッキーマウンテンモリタ セミナー係
東京都千代田区神田淡路町2-23 菅山ビル3F TEL :03-3251-4631 FAX:03-3255-4090

主催 株式会社ロッキーマウンテンモリタ お申し込みはホームページから <http://www.rmcmc.co.jp/>